

平成 31 年度 業務委員会目標

平成 31 年 2 月作成

重点目標

その人らしさを尊重したあたたかな看護を提供する為に、身体拘束ゼロへの取り組みを行う。

1. 安心・安全な看護を提供する

1) 誰もが同じレベルで安全な看護を提供する

(1) 業務手順書

- ①業務手順書の活用状況を把握する
- ②業務手順書が活用できるよう働きかけをする
- ③業務手順書の定期的な見直しをする
- ④必要な手順書を作成する
- ⑤業務手順書の修正をする
- ⑥業務手順書の管理をする
- ⑦インシデント、アクシデント発生後の分析結果を業務手順に反映させる

(2) 看護業務基準

- ①看護業務基準を管理する
- ②看護業務基準の定期的な見直しをする
- ③必要時、すみやかに看護業務基準の修正（検討）をする
- ④新規で追加する内容が生じた場合、すみやかに看護業務基準を作成する
- ⑤新人や中途採用者への教育に活用する

(3) 看護基準

- ①看護基準集の管理をする
- ②必要時、追加や修正を行う

2. 看護の質を保証する

(1) 看護の質について考える

- ①満足度調査
- ②ご意見箱
- ③インシデント・アクシデント報告書
- ④各部署よりテーマを出してもらい質の検討会を毎月行う

(2) 職場風土アンケートを年 2 回実施する

- (3) 職場風土アンケートの結果をもとに、各部署で改善策を立て実施、評価する
- (4) 看護の質を評価することができる
- (5) 質についての研修会に参加する
- (6) 身体拘束ゼロへの取り組みを行う